

韓国の初等・中等教育における インクルーシブ教育システム構築に 向けた現行の政策と課題

Kim Suk-Jin

教育研究員

(韓国国立特殊教育院)

<目次>

I

特殊教育および統合教育に関する法令

II

韓国における特殊教育および統合教育の政策の現状

III

韓国国立特殊教育院による特殊教育/統合教育支援の現状

I. 特殊教育および統合教育に関する 法令

障害者等に対する特殊教育法

特殊教育の対象となる適格性を有する(eligible)者
(以下、日本語のスライドでは「特殊教育対象者」とする。)

第15条(特殊教育対象者の選定)

1. 視覚障害
2. 聴覚障害
3. 知的障害
4. 肢体障害
5. 情緒・行動障害
6. 自閉症(関連障害を含む)
7. 言語障害
8. 学習障害
9. 健康障害
10. 発達障害
11. その他大統領令で定める障害

インクルーシブ教育

第2条(定義)

- 第2条第6項「統合教育」とは、特殊教育対象者が一般学校において障害の類型や障害の程度により差別を受けず、同年齢者とともに各個人の教育的要求に適合した教育を受けることをいう。

インクルーシブ教育

<同法施行令>

第16条(統合教育のための施設・設備等)

- (2)同法第21条第2項に基づいて統合教育を行う場合、通常の学校の学校長は、配置される特殊教育対象者の性別、年齢、障害の類型や障害の程度、教育活動等に適合するコミュニケーションのための補助機器・代替機器等、情報アクセス機器および教科書・教育設備を用意するものとする。

特殊教育支援センター

第11条(特殊教育支援センターの設置・運営)

- (1)教育監は特殊教育対象者の早期発見、特殊教育対象者の診断・評価、情報管理、特殊教育研修、教職員・学習活動の支援、特殊教育関連サービス支援、巡回教育などを担当する特殊教育支援センターを管下の教育行政機関別に設置・運営しなければならない。

学校における特殊学級設置基準

第27条(特殊学校の学級および各学校の特殊学級設置基準)

- 2.初等学校・中学校課程:特殊教育対象者が、1人以上6人以下の場合1学級を設置し、6人を超過する場合、2学級以上を設置する。
- 3.高等学校課程:特殊教育対象者が1人以上7人以下の場合、1学級を設置し、7人を超過する場合、2学級以上を設置する。

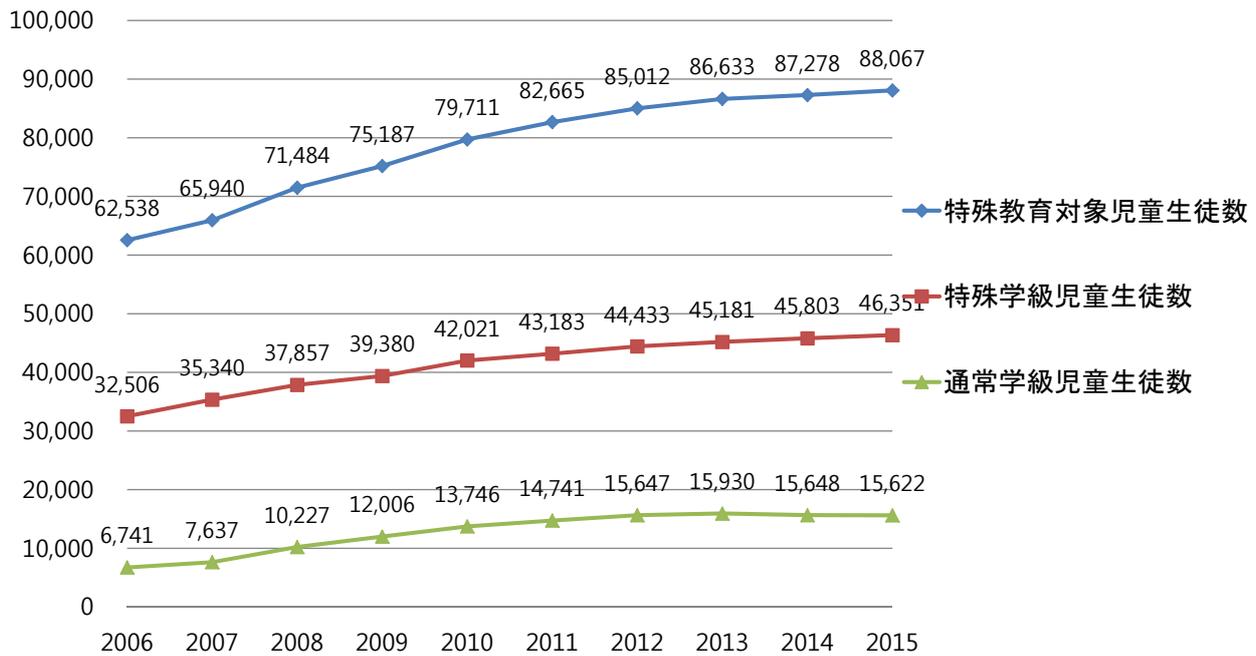
Ⅱ. 韓国における特殊教育および 統合教育の政策の現状

[表-1] 2015年の特殊教育の現状

配置		特殊学校	通常学校		特殊教育支援センター	合計	
			特殊学級	通常学級 (固定式統合学級)			
児童生徒数	学校種別	乳幼児	179	-	-	563	742
		幼稚園	883	2,039	1,822	-	4,744
		初等学校	6,472	20,991	6,128	-	33,591
		中学校	6,142	11,312	3,654	-	21,108
		高等学校	7,581	11,823	4,018	-	23,422
		専攻科	4,274	186	-	-	4,460
		合計	25,531	46,351	15,622	563	88,067
学校・センター数		167	7,397	6,972	196	10,908	
			10,528				
学級数		4,454	9,868	(14,580)	61	28,963	
特殊教育教員数		7,863	10,185	-	291	18,339	
特殊教育補助員配置数		3,386	6,483	471	-	10,340	

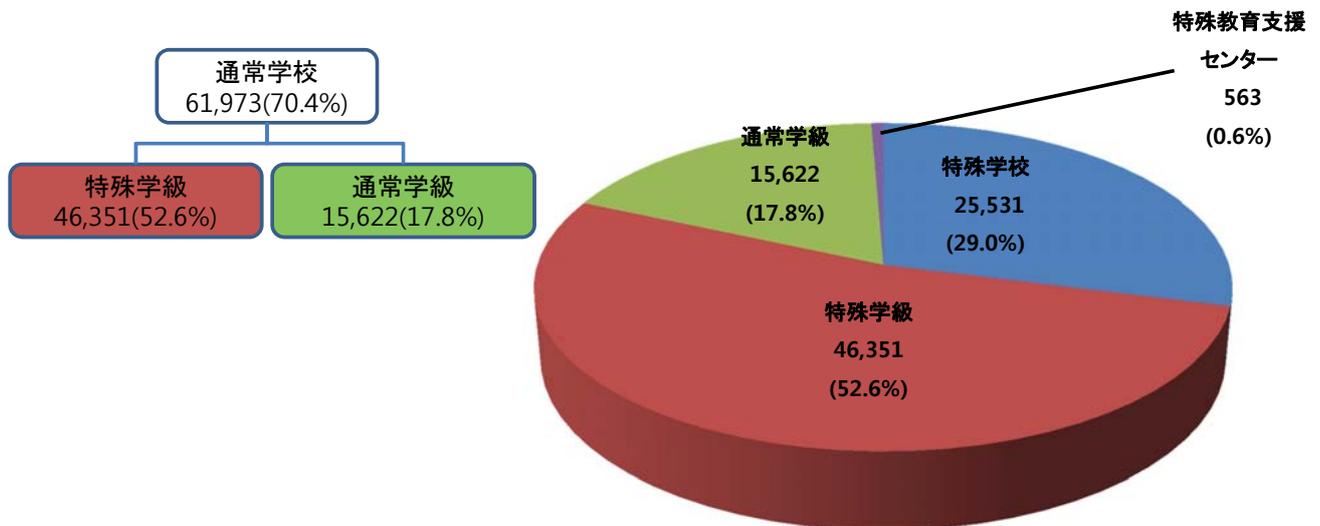
出所: 教育部(2015年)『2015年特殊教育統計』

[図-1]障害のある児童生徒数の年次推移



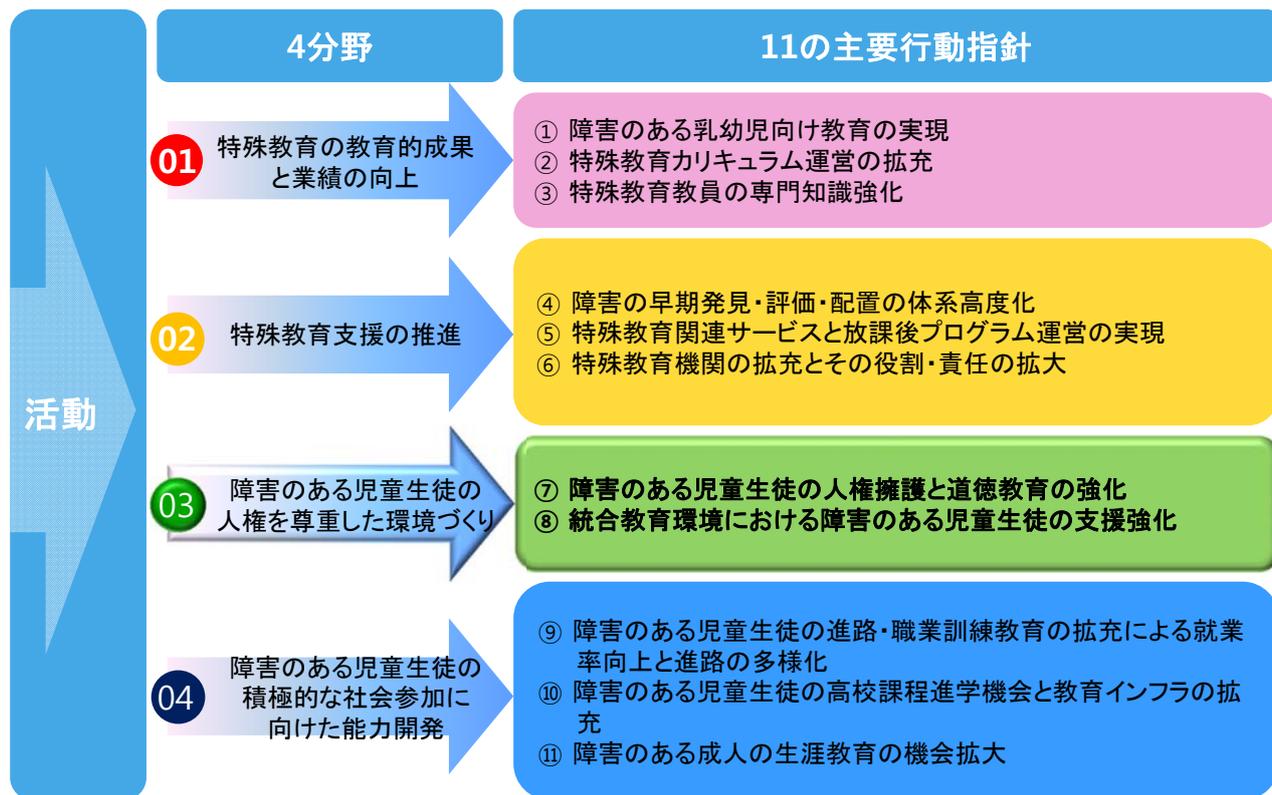
出所: 教育部(2015年)『2015年特殊教育統計』

[図-2]障害のある児童生徒数の年次推移



出所: 教育部(2015年)『2015年特殊教育統計』

[図-3]第4次特殊教育総合5ヶ年計画のビジョンとゴール



出所: 教育部(2013年)『第4次特殊教育総合5ヶ年計画(2013~2017年)』

[図-4]統合教育に関連する活動のゴール

活動	ゴール	2012年	2017年
障害のある乳幼児向け教育の実現	障害のある乳幼児向け特殊学級の設置	344学級	444学級
障害のある児童生徒の人権擁護と道徳教育の強化	常設モニター団数 学校数	187団 2,500校	200団 14,500校
統合教育環境における障害のある児童生徒の支援強化	聴覚障害支援センター数	4力所	12力所
	統合教育研修を修了した一般教員数の累計	36,927人	180,000人

出所: 教育部(2013年)『第4次特殊教育総合5ヶ年計画(2013~2017年)』

「2015年特殊教育運営計画」に盛り込まれた特殊教育/統合教育

1) 障害に関する意識啓発

< 市・道教育庁の活動 >

- ① 年2回以上の障害に関する意識啓発教育の計画策定
 - 『大韓民国1時間目の授業』(KBS) 障害者週間の期間中、教育部の通達に定められた時間に障害に関する意識啓発授業を実施
 - 小中高校のカリキュラム作成時に、障害に関する意識啓発教育計画をカリキュラムに確実に盛り込む

「2015年特殊教育運営計画」に盛り込まれた特殊教育/統合教育

2) 特殊学校・特殊学級運営の改善

< 市・道教育庁の活動 >

- ① 市・道教育庁レベルで特殊学校・特殊学級運営の詳細計画を策定し、運営に当たる
- ② 市・道教育庁が特殊学校の管理を評価する際に学校運営改善の取り組みを考慮する
- ③ 公立特殊学校と国立大学付属学校に設置する特殊学級について協議・奨励する

「2015年特殊教育運営計画」に盛り込まれた特殊教育/統合教育

3) 統合教育の監督に当たる教員の専門知識の向上と統合教育支援体制の強化

<市・道教育庁の活動>

- ① 統合学級担当教員を配置する際、特殊教育免許状所持者または関連研修修了者を優先配置する
- ② 統合学級担当教員向けに実地研修の機会を広げ、学年度の初めに障害に関する意識啓発の研究会を開催する
- ③ 統合学級担当教員に刺激を与えられるような戦略担当者を確保する
- ④ 特殊教育教員、通常教育教員を含む統合教育担当教員研究グループの運営を支援し、優れた研究グループを評価し、その功績に報いる

Ⅲ. 韓国国立特殊教育院による特殊教育/統合教育支援の現状

1. 統合教育のための指導資料や学習教材の開発・普及



2. 視覚障害のある児童生徒の支援

점자도서 제작
점자도서는 일반 활자도서와 시각장애인이 읽을 수 있는 점자로 변환하여 제작된 도서입니다.

확대도서 제작
확대도서는 시각장애인이 활자와 그림을 쉽게 접할 수 있도록 일면 도서를 A3 크기로 확대하여 제작된 도서입니다.

디지털도서 제작
디지털도서는 모든 시각장애인이 사용 가능하게 음성 지원, 전자점자 출력 및 화면 확대가 가능한 디지털 교재입니다.

수기 공보 및 만촉도 조사
『책 읽는 즐거움』 저널
• 내용: 『대안』에 이어서 『가을』과 『겨울』의 우수시 선집
• 대상: 『대안』을 통해 다양한 시각장애학생, 시각장애교사, 자원봉사자, 학부모
• 특징: 『대안』 선집
• 장려사업: 『대안』시집, 공자 사액 회포
만촉도 조사
• 내용: 『대안』에 이어서 대한 만촉도 조사
• 대상: 『대안』에 이어서
• 시기: 매년 1월
• 장려사업: 『대안』회 포스터 제작

국립특수교육원 시각장애 대체자료 제작·보급 안내

국립특수교육원 시각장애 대체자료 제작·보급 안내

시각장애인을 위한 학습지원 사이트 E-YAB
Electronic Young Age for the Blind

이알(E-YAB)이란?
교육현장에서 학습에 어려움을 겪는 시각장애인을 위해 디지털화된 교재와 최신 보조공학기기를 결합하여 구축한 시각장애인 전용 학습지원 사이트(http://eabkorea.net)입니다.

이용대상
• 초·중·고 교과영역 도서 및 참고서 등 대체자료 제작 제공
• 태블릿 사용 및 영문교재 관련 자원봉사자 참여 후원 제공
• 대체자료 제작·보급 관련 업무 지원 및 업무
• 교사양성 운영 및 대학지원 업무

이용방법
1. 사이트 접속 방법
▶ 인터넷 익스플로러
인터넷 주소창에 eabkorea.net 입력 후 Enter
▶ http://eabkorea.net/ 접속
▶ 한스넷 (경기경남인터넷)
한스넷 주소를 입력 후 접속
▶ eabkorea.net에 접속 후 접속한 것을 확인하여 다음
• 사용 안내서 다운로드 가능
• 회원가입 신청서 작성 가능
• 회원가입 완료 후 5~7일 안에 발송 완료

2. 회원 인증 방법
• 사이트 회원가입 시 시각장애학생 또는 시각장애교사 인증 시 사이트의 모든 콘텐츠와 서비스를 제한없이 제공 가능
• 회원가입 시 → 가입자가 회원 인증을 완료한 후에야 → 가입자의 사진정보를 통해 회원에 대한 확인이 가능
• 회원가입 시 → 회원가입 신청서 작성 후 → 접수된 시 제출 → 회원인증 완료

문의 전화: 02-889-1623 Fax: 02-889-1624
이메일: imjung201@gmail.com

특징
• 별 인증을 필요하지 않아서 심사를 통한 사용자 확보
• 통합 검색 기능을 통한 시각장애학생 편의성 확보
• 인증된 회원은 우선 차례 서비스를 우선 제공
• 이용자 유형에 따라 EBS 동영상 서비스 제공
• 모바일 기기에서 대체자료 다운로드 가능

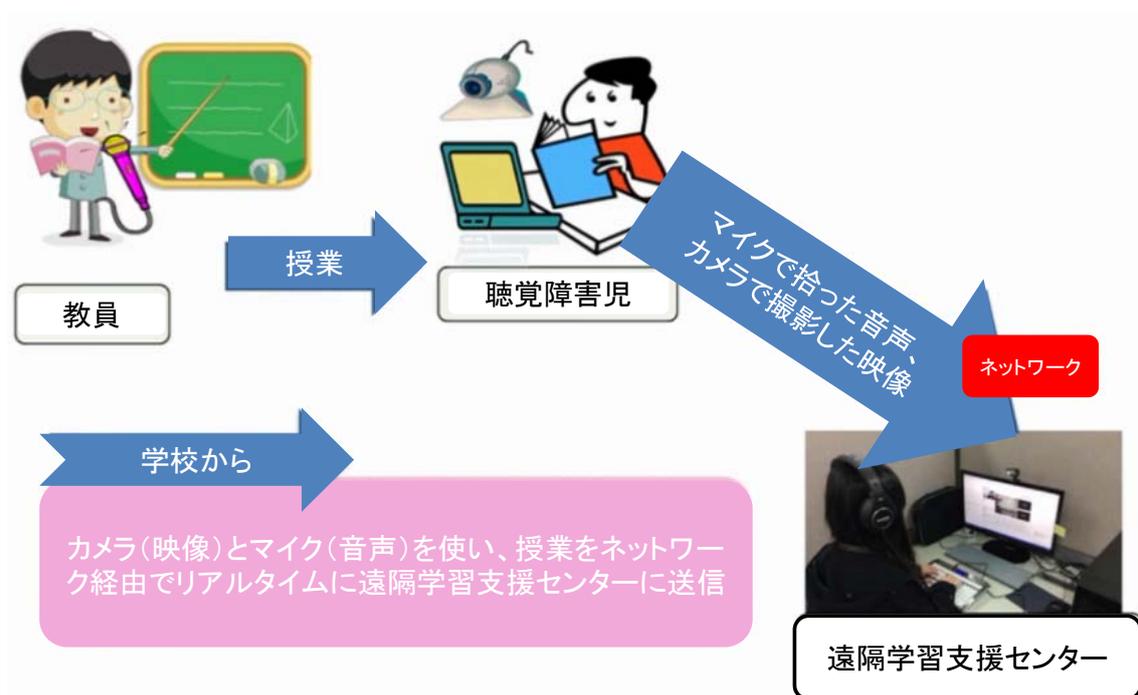
EBS 방송교재
점역·보급 안내

국립특수교육원
한국특수교육원

<視覚障害者のための代替教材>

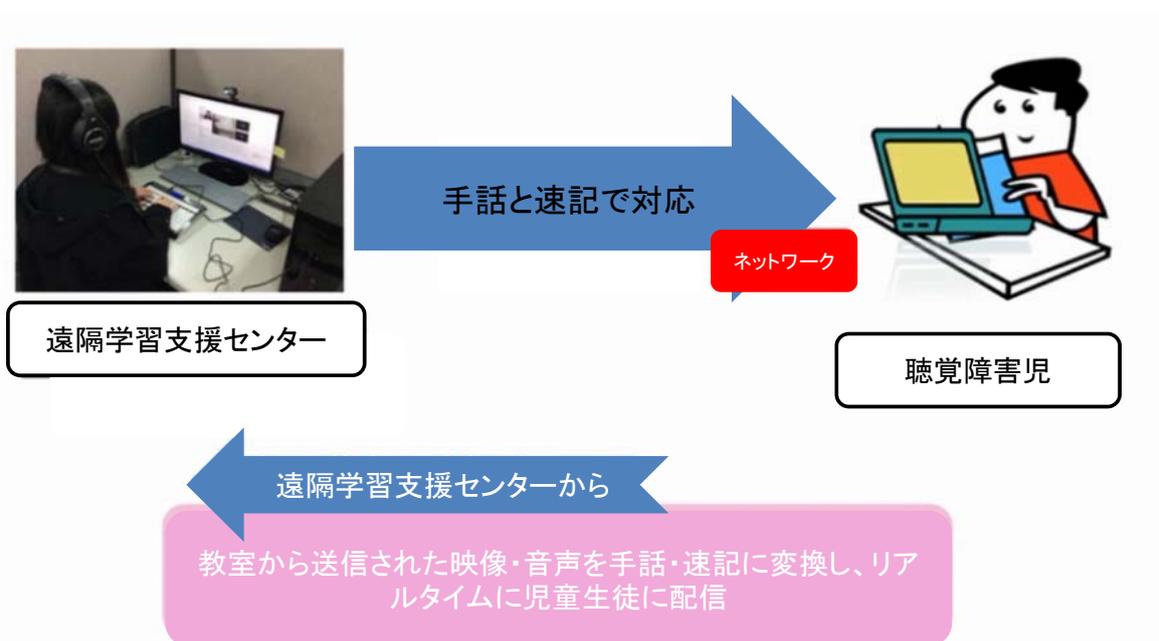
<EBS(韓国教育放送公社)への点字教材の提供>

3. 聴覚障害のある児童生徒向けの遠隔学習を利用した手話・文字通訳の提供



<遠隔学習支援の流れ(1)>

3. 聴覚障害のある児童生徒向けの遠隔学習を利用した手話・文字通訳の提供

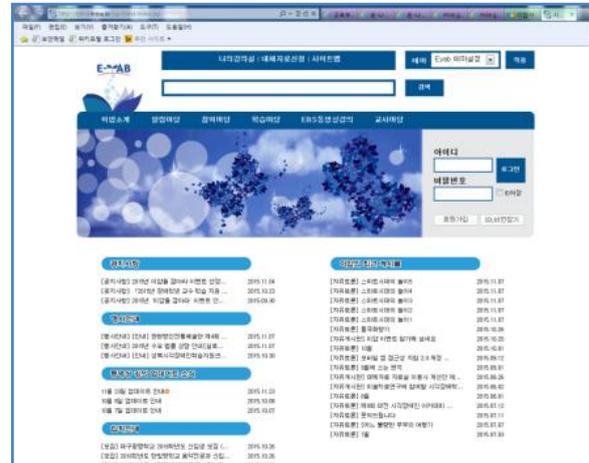


<遠隔学習支援の流れ(2)>

4. 障害のある児童生徒の指導・学習を支援するウェブサイト運営



<NISE指導・学習センターサイト>



<「E-YAB」視覚障害のある児童生徒向けサイト>

5. 全国特殊教育学校(学級)学生情報化展示大会・全国障害学生eスポーツ大会



6. その他のプロジェクト



<障害に関する意識啓発写真展・UCCコンテスト>



<統合教育研修会の開催>



<全国教育行政情報システムによる個別化教育計画(IEP)>

ご清聴ありがとうございました。